

## 日本天文学会 2014年春季年会のお知らせ

2014年春季年会は、2014年3月19日(水) から3月22日(土) までの4日間、国際基督教大学(東京都三鷹市)にて開催します。

### (1) 年会参加費、講演登録費、および年会予稿集代について

2011年秋季年会より、講演登録費は、講演申込時にお支払いいただくことになっております。

#### ・料金表

項目	会 員	非会員	備考
参加費	3,000円(不課税)	5,000円(消費税込み)	講演ありの場合、参加費は無料
講演登録費	3,000円(不課税)	10,000円(消費税込み)	(1講演につき)
講演予稿集	2,000円(消費税込み)	2,000円(消費税込み)	

※会員として年会に参加を希望される方は、講演申込時までには、必ず入会の手続きを済ませてください。

講演申込時点での会員種別で、料金をお支払いいただくこととなりますのでご注意ください。

※講演申込をされた方は、以下に記す支払期間内に必ず料金をお支払いください。

※事前にお支払いがない場合は、会員4,000円、非会員11,000円の講演登録費をお支払いください。

※講演なしで参加のみの場合は、従来どおり、当日年会受付にて参加費を現金でお支払いください。

※クレジットカード会社、金融機関の利用明細をもって、本学会の領収書とさせていただきます。

※当日年会受付でお渡しする名札で、年会の参加証明といたします。

#### ・講演申込時にお支払いいただく料金

会 員：講演登録費 3,000円(1講演につき)

非会員：講演登録費10,000円(1講演につき)

※講演予稿集は、予約され、会費と一緒に料金を支払われている方には事前にお送りします。

それ以外の方で講演予稿集が必要な方は、年会当日現金で購入するか、上記金額に2,000円を足してお支払いください。原則年会会場でお渡しします。

※お支払いいただいた講演登録費は、原則として返金いたしません。

#### ・支払期間

2013年12月1日(日)～12月13日(金)

#### ・支払方法

##### ●原則クレジットカード支払となりました。

<http://www.asj.or.jp/credit/2014a/>より決済の手続きをしてください。

(取り扱いカードは、VISA、MasterCardの2種類です。)

支払期間中に必ず手続きを済ませてください。

※クレジットカード決済代行サービス(アナザーレーン)を利用しております。

※クレジットカード支払が困難な方は、支払期間内に銀行振込、現金書留、学会事務所へ現金持参でお支払いください。

##### ●銀行振込

銀行名：三菱東京UFJ銀行

支店名：三鷹支店

口座番号：普通4434400

口座名義：シャダンハウジンニホンテンモンガツカイ

※振込人の名前の前に、会員番号(非会員の方は9999)をお書きください。

(2) 受付期間および連絡先

事 項	受付期間・期限	関連項目
講演申込	郵 送	2013年12月 9日(月) 必着
	電子メール	2013年12月 3日(火) 正午 ～12月10日(火) 正午 <sup>(注1)</sup>
		(3), (4), (5) 参照
講演登録費支払期間	2013年12月 1日(日) ～12月13日(金)	(1) 参照
複数講演の順序指定	2013年12月17日(火) 正午まで	(6) 参照
ポストデッドライン・ペーパー	2014年 3月 4日(火) 正午まで	(7) 参照
最新情報コーナー	2014年 3月11日(火) 正午まで	(8) 参照
保育室の利用申込	2014年 2月18日(火) 正午まで	(9) 参照
講演の変更など	わかった時点ですぐに	(10) 参照
各種の会合申込	2013年12月17日(火) 正午まで <sup>(注2)</sup>	(11) 参照
特別セッションの企画 招待講演・特別講演の講演者推薦	2013年12月 1日(日) 正午まで	(12) 参照
正会員用展示ブース	2013年12月 1日(日) 正午まで	(13) 参照
懇親会の会期前申込	2014年 2月28日(金) まで	(14) 参照
旅費一部補助	2013年12月10日(火) 必着	(15) 参照
ジュニアセッション講演申込	2014年 1月27日(月) 必着	本号「ジュニアセッションの お知らせ」参照

(注1) 電子メールの自動受付は2013年12月11日(水) 午前9時まで行いますが、2013年12月10日(火) 正午以降はトラブルへの対応は一切いたしませんので、原則として2013年12月10日(火) 正午までに投稿してください。

(注2) 2013年12月17日(火) の受付期限を過ぎた場合、年会予稿集、天文月報に案内は掲載できませんが、2014年3月4日(火) 正午まで申込みを受け付けます。

連絡先

◆年会実行委員会 e-mail: [committee2014@nenkai.asj.or.jp](mailto:committee2014@nenkai.asj.or.jp)

委員長 宮田隆志 (年会実行理事・東京大学)

電話: 0422-34-5084 FAX: 0422-34-5041

年会係 長谷川直子 (日本天文学会)

〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1 国立天文台内 日本天文学会年会係

電話: 0422-31-5488 FAX: 0422-31-5487

◆年会開催地理事 石丸友里 (国際基督教大学)

〒181-8585 東京都三鷹市大沢3-10-2

e-mail: [ishimaru@icu.ac.jp](mailto:ishimaru@icu.ac.jp) 電話: 0422-33-3256 FAX: 0422-33-1449

年会開催期間 (2014年3月19日～22日) の現地連絡先は、プログラムおよび予稿集に掲載します。

年会のWebページ <http://www.asj.or.jp/nenkai/>

**(3) 分野と「企画セッション」**

- 講演分野は次の19分野です。
 

J1. 高密度星 (BH・NS), J2. 高密度星 (WD・GRB・その他), K. 超新星爆発, L. 太陽系, M. 太陽, N. 恒星, P1. 星・惑星形成 (星形成), P2. 星・惑星形成 (系外惑星), Q. 星間現象, R. 銀河, S. 活動銀河核, T. 銀河団, U. 宇宙論, V1. 地上観測機器 (電波), V2. 地上観測機器 (その他), W1. 飛翔体観測機器 (X線・ $\gamma$ 線), W2. 飛翔体観測機器 (その他), X. 銀河形成, Y. 天文教育・その他
- 「企画セッション」は次の3件です。
 

A. 「rプロセスと重力波天文学」(略称: r&GW)  
世話人: 和南城伸也 (国立天文台), 田中雅臣 (国立天文台), 関口雄一郎 (京都大学), 青木和光 (国立天文台), 石丸友里 (国際基督教大学)

B. 「(東アジア地域ALMA合同企画セッション)ALMAの初期科学成果」(略称: ALMA)  
世話人: 長谷川哲夫 (国立天文台), 井口 聖 (国立天文台), 立松健一 (国立天文台), 伊王野大介 (国立天文台), Jongsoo Kim (韓国天文宇宙科学研究院), Sheng-Yuan Liu (台湾中央研究院)

C. 「天文学史とその資料収集・調査・研究」(略称: 天文学史)  
世話人: 大島紀夫 (国立天文台), 縣 秀彦 (国立天文台), 白田-佐藤功美子 (国立天文台), 中村 士 (帝京平成大), 小石川正弘 (仙台市図書館), 松尾 厚 (山口博物館), 鷹宏道 (平塚市博物館)
- 企画セッションは, 世話人から依頼される講演と通常の講演, 議論の時間などから構成され, その割り振りは世話人が決めます。講演者は世話人に対して講演申込を行います。tennetなどに流れる世話人からのアナウンスに注意し, 講演申込に際しては世話人からの指示に従ってください。

**(4) 講演の形式**

- (a) 口頭講演 (9分間の口頭発表と3分間の質疑応答); (b) ポスター講演・口頭発表付き (ポスターと3分間の口頭発表); (c) ポスター講演・口頭発表なし (ポスターのみ) の3種類を予定しています。講演時間は講演数によって変更することがあります。
- 講演者1人あたり可能な講演数は最大3件までです。また, (a) 講演は1人1講演まで, 3件目の講演は (c) 講演 (ポスターのみ) に限ります。
- 口頭発表用にプロジェクトを用意します。プロジェクトに接続するパソコンはご自分でご用意ください。
- ポスター1枚あたりのボードの大きさは, プログラムに掲載します。(通常は縦180 cm, 横90 cmです。)

**(5) 講演の申込方法**

- ◆ 郵送による申込みの場合
  - 規定の原稿用紙に記入し, 封筒の表に「講演申込書在中」と朱書の上, 日本天文学会年会係までお送りください。
  - 規定の原稿用紙は必要枚数と送付先を明記の上, e-mailまたはFAXで天文学会年会係まで請求してください。
- ◆ 電子メールによる申込みの場合
  - 年会のWebページに掲載します。

※講演は完成度の高いものに限ります。予稿の紙面を有効利用してください。予稿集は広範な読者が読むことを想定し, (i) 十分な背景説明を行うこと, (ii) 研究内容や結果・考察について具体的記述を含めること, の2点を心がけてください。これらに留意すれば, 大抵は10

行以上の予稿になるはずで、以上のような配慮に欠ける極端に短い予稿など不適切な講演申込は、受理しない場合があります。

※年間予約をいただいている予稿集は事前配布となっており、2014年2月20日付で発行する予定です。年会のWebページでも発行と同時に内容が公開されます。公開後は講演の内容がメディアによって紹介されることもありえます。出版前の論文、特許に関係した論文等の講演をする際などは、十分ご注意願います。

※講演者は必ずしも筆頭著者でなくても結構です。講演登録費はこの講演者が支払ってください。

#### (6) 複数講演の順序指定

・グループ等で複数の講演を指定した順序で続けたい場合は、申込み後、期限内に下記1, 2を明記し、年会実行委員会宛にご連絡ください。

1. 受付番号（分野、発表形式を含む番号）、2. 講演者名

・(b) 講演は3件一括りが原則です。3件に満たない場合は、最初か最後に並べてください。また、ご希望に添えない場合もありますのでご承知おきください。なお、講演日時に関する要望は一切受け付けられません。

#### (7) ポストデッドライン・ペーパー (PDL)

・PDLは、緊急性・トピックス性に富んだ内容について、年会の締切後にも講演を受け付ける制度です。約半年後の次の年会まで待つことができない明確な理由（個人・グループの事情は不可）が必要です。

・申請される場合は上記の理由を明記のうえ、年会実行委員会までお問い合わせください。申請いただいた内容は年会実行委員会にて審査し、受理の可否を判断いたします。なお、通常の申込みよりも受理の基準がかなり厳しくなります。

・PDLの講演方法は、(b) ポスター講演・口頭発表付き（ポスターと3分間の口頭発表）、または(c) ポスター講演・口頭発表なし（ポスターのみ）です。ただし、プログラムに余裕がない場合は(c)講演になります。

#### (8) 最新情報コーナー

・最新の情報を掲示するコーナーを設けます。こちらは、PDLより緩い基準で受け付けます。また、年会での講演とはなりません。予稿集等にも掲載されません。発表の形式はポスターのみです。

・掲示を希望する場合は、掲示内容の概要と掲示者の情報を年会実行委員会に事前に申請ください。

・スペースがなくなれば受け付けを終了することがあります。

#### (9) 年会会期中の保育室

・保育室を設置する予定です。詳細は年会のWebページに掲載します。不明な点は年会実行委員（保育室担当）へe-mail (hoiku2014@nenkai.asj.or.jp) でお問い合わせください。

#### (10) 講演のキャンセルや変更

・やむをえず講演をキャンセルしたり、講演者を変更する場合は、年会実行委員会にて承認の手続きが必要になります。キャンセルや変更する理由を添えて速やかに年会実行委員会まで連絡してください。ただし、キャンセルは極力避け、可能な限り代理講演者を立ててください。

・講演登録者は、講演申込後にキャンセル等しても講演登録費の返金は行いません。

**(11) 年会時の各種会合**

- ・会合などのために会議室や講演会場などを使用したい場合には、年会のWebページ<http://www.asj.or.jp/nenkai/>よりお申込みください。会合が開けるのは、会期中の昼休み時間に限ります。
- ・申込みが多数の場合は、ご要望に添えない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

**(12) 特別セッション・特別講演・招待講演**

- ・多くの会員が関心をもつ話題について、「特別セッション」を開くことができます。原則として同時に他のセッション等を行いません。また、多くの会員が興味をもつテーマについて講師を依頼する「特別講演」や「招待講演」も時間が確保できれば行います。これらについては、年会実行委員会までご相談ください。

**(13) 正会員用展示ブース**

- ・正会員用の展示ブースのスペースを設けます。展示を希望される場合は、ブース名・趣旨・世話人（正会員3名以上）を記載して、期日までに年会実行委員会までお申込みください。面積は1区画2×2m～3×3m（開催地の事情により異なる）、参加費は50,000円となります。

**(14) 懇親会**

- ・懇親会は、年会3日目にあたる2014年3月21日(金)夜に、国際基督教大学・大学食堂（University Dining Hall）にて開催予定です。会費は日本天文学会員・非会員共に、一般5,000円、学生3,000円の予定です。会期前に参加の申込みをされたうえで、会費は学会会場の受付にて現金でお支払いください。
- ・会期前申込みは、後日 tennet でお知らせする Web ページからか、ハガキでお申込みください。ハガキの場合は、氏名・連絡先（できれば e-mail アドレスも）、一般/学生の区分を明記して、年会開催地理事石丸友里宛にお送りください。締め切りは、Web の場合は2014年2月28日(金)まで、ハガキの場合は2月26日(水) 必着とさせていただきます。
- ・懇親会の開催準備のため、参加を希望される方は、できるだけ会期前申込みをご利用ください。学会開催期間中の当日券の販売は、若干数しかご用意できません。また、事前に会場の定員を超えた場合は、当日券の販売はいたしません。

**(15) 旅費一部補助**

- ・日本天文学会では、正会員（学生）に年会出席旅費（交通費）の一部補助を行っております。希望者は、年会のWebページ<http://www.asj.or.jp/nenkai/>をご覧ください。

宮田隆志（年会実行委員長）

## 日本天文学会 第16回ジュニアセッションのお知らせ

中学生・高校生・高専生が天文学会年会の場で発表するジュニアセッションを、2014年の日本天文学会春季年会で開催します。天文や宇宙に関係することについて、観測・研究したり調べたりしたことがあれば、なんでも発表できます。発表は下記のとおり募集しますので、ふるって応募してください。多くの皆さんの参加を期待しています。

### ◆日時・場所

日本天文学会 2014年春季年会にて

2014年3月19日(水)～22日(土), 国際基督教大学(東京都三鷹市)

<http://www.icu.ac.jp/access.html>

- ・口頭発表 : 3月21日(金・祝)～22日(土)
- ・ポスター発表: 年会会期中。なお、コアタイムは、3月21日(金・祝)～22日(土)

※参考情報: ジュニアセッションに合わせて、  
交流会・高校生天体観測ネットワーク(Astro-HS)全国フォーラムが開催されます。  
詳細は、Astro-HSのウェブサイト  
(<http://www.astro-hs.sakura.ne.jp>)等でお知らせします。

### ◆発表を申し込める人

- ・小学生(高学年), 中学生, 高校生, 高専生(1～3年)など10歳台の方。高校卒業後は1年以内まで。(以下では、簡単のために「生徒」と表記)
- ・個人または団体(グループ)。
- ・申込みの手続きは、代表者(生徒でも指導者でもよい)が行ってください。連絡には主に電子メールを使いますので、電子メールが使える方を代表者にしてください。ただし、電子メールが使えない場合には個別に対応しますので、下の問合せ先までご連絡ください。
- ・発表の著者名は、生徒のみにしてください。

### ◆発表の内容

- ・天文学や宇宙に関係する研究(高専4年次以上および大学で行った学習や研究は除きます)。

### ◆発表の方法

- ・発表には、口頭発表(希望者)とポスター発表(全員)があります。
- ・口頭発表を希望する場合でも、ポスター発表は行ってください。発表件数が多い場合、プログラムの時間に収まらなくなったり、たいへん短くなったりする可能性があります。このため、口頭発表の希望件数が多い場合には、同じ人あるいは同じ学校あたりの口頭発表を1件に変更していただく場合もありますので、ご承知おきください。
- ・ポスターのみで発表することも可能です。その場合も年会会場への参加が望ましいですが、遠隔地のためなど会場まで来ることが困難な場合、実行委員までご相談ください。なお、ポスター発表でも、希望者にショートプレゼンテーションの時間を作ることを検討しています。

### ◆申込みの方法とその受理

- ・発表の申込みの締切は、2014年1月27日(月)必着です。
- ・申込みは、ジュニアセッションのウェブサイト(下記)から行ってください。ウェブサイトにおい

て申込みフォームへ記入し、送信してください。同時に、発表内容をA4で2ページにまとめた予稿原稿を申込みフォームから送ってください。申込みフォームは、2014年1月6日(月)より開設します。

- 予稿原稿の書き方などにつきましては、ウェブサイトに掲載いたします。
- インターネットにアクセスできない場合や、電子メールが使えない場合には、下の問合せ先までご連絡ください。
- 申込まれた発表については、ジュニアセッション実行委員会で審査いたします。

#### ◆発表の手段

- 口頭発表は、パソコンによるプレゼン形式となります。その他の発表の手段を希望する場合には、下の問合せ先までご連絡ください。
- ポスター掲示用のボードの大きさは、縦180 cm×横90 cmを予定しています。

#### ◆セッション参加についての留意点

- ジュニアセッションだけに参加する場合（発表および聴講）は、年会の参加費や講演登録費をお支払いいただく必要はありません。年会受付（口頭発表の日にはジュニアセッション専用の受付を設置する予定）での手続きのときに、ジュニアセッションのみに参加することを申し出てください。
- 生徒の方は、そのまま通常のセッションを聴講しても構いません。（生徒以外の方がジュニアセッション以外のセッションを聴講される場合には、参加費をお支払いください。）

#### ◆ウェブサイト

- ジュニアセッションの発表申込みなどについての情報や過去の発表内容につきましては、ジュニアセッションのウェブサイト (<http://ursa.phys.kyushu-u.ac.jp/jsession/>) をご覧ください。日本天文学会のウェブサイト <http://www.asj.or.jp/> からリンクがあります。

#### ◆ジュニアセッション実行委員および世話人

実行委員:

大西浩次, 石川直美, 篠原秀雄, 鈴木文二, 畠 浩二, 山岡 均

世話人:

飯塚 亮, 小野智子, 谷川智康, 内藤博之, 永井智哉, 西村昌能, 松本直記, 吉川 真

アドバイザー:

縣 秀彦, 高橋典嗣, 長谷川直子, 渡部潤一

#### ◆ジュニアセッションについての問い合わせ

ジュニアセッションにつきましては、お近くの実行委員や世話人、または下記のジュニアセッション実行委員長まで、お問い合わせください。実行委員や世話人の連絡先は、ジュニアセッションのウェブサイトに掲載されています。発表内容等についても、お気軽にご相談ください。

ジュニアセッション実行委員会委員長 大西浩次（長野工業高等専門学校）

TEL & FAX: 026-295-7027

e-mail: [ohnishi@nagano-nct.ac.jp](mailto:ohnishi@nagano-nct.ac.jp)

住所: 〒381-8550 長野市徳間716 長野工業高等専門学校